

令和5年11月30日招集

第6回小坂町議会（定例会）

発言通告書

発言順	議席番号	氏名	発言の種別	出席要求者
1	9	小笠原憲昭	一般質問	町長・教育委員会の教育長
<p>(発言の要旨)</p> <p>1. 町民の安心・安全な生活確保について</p> <p>2. 町職員の有資格者確保について</p> <p>3. にぎわい創出について</p> <p>4. FMラジオ難聴地域解消について</p>		<p>(発言の内容)</p> <p>1. 新型コロナウイルス対策</p> <p>2. 夏の暑さ対策</p> <p>3. 熊等の野生動物対策</p> <p>4. 福祉サービス供給状況</p> <p>5. 高齢者の公共住宅建設</p> <p>町長部局、教育委員会部局での有資格職員確保。 (欠けている職種は何か)</p> <p>市日の移転、クリスマスマーケット等康楽館周辺をにぎわい創出の拠点として活用すべきと考える。具体策を何か考えられないか。</p> <p>NHK、民放含めてFM電波受信を良好な状況にできないか。</p>		

発言順	議席番号	氏名	発言の種別	出席要求者
2	8	鹿兒島 巖	一般質問	町長・教育委員会の教育長
<p>(発言の要旨)</p> <p>1. 2050年ゼロカーボンについて</p> <p>2. 学校給食の完全無償化について</p>		<p>(発言の内容)</p> <p>国が地方自治体での脱炭素化、地球温暖化対策の推進に関する法律を制定したことにより、都道府県及び市町村は、その区域の自然的社会的環境に応じて、温室効果ガスの排出の削減のための総合的かつ計画的な施策を策定し、2050年二酸化炭素実質排出ゼロに取り組む事を表明した自治体が増えつつある。</p> <p>当町では第6次総合計画前期基本計画の実施計画の中で、2024年度に「地球温暖化対策実行計画策定事業の計画策定に関する委託事業等」を行うとしているが、こういった骨格での事業を想定して計画策定委託を行う考えか。</p> <p>学校給食の完全無償化についてこれまでもその必要性和効果について具体的に提起し実現を求めてきたところであるが、近年の子育て環境、教育環境からその必要性がますます高まっていると考える。</p> <p>今年8月時点で完全無償化とした自治体は全国で約500自治体へと急速に拡大している状況はこのことの反映と考えるところであり、当町での決断を強く求めたい。</p>		

発言順	議席番号	氏名	発言の種別	出席要求者
3	5	菅原 明雅	一般質問	町長
<p>(発言の要旨)</p> <p>1. 「小坂高校の跡地利活用」について</p> <p>2. 「地域おこし協力隊」について</p> <p>3. 「森林環境譲与税」について</p>		<p>(発言の内容)</p> <p>1. この問題に関しては、令和4年6月議会でも質問いたしました。「小坂高校の敷地は10万㎡余りと広く、また小坂インターに近く、有効利活用することで町の活性化につながると考えますが、町として小坂高校の跡地利活用をお考えか」の質問に対し、町長からは「県から統合後の利活用についての打診はないので、今のところ考えておりません。」「敷地は小坂インター周辺ということで、民間の活動に使っていただけるのが望ましいと思っています。」等との回答をいただいております。</p> <p>その後の進展等がありましたら、伺いたい。</p> <p>2. 小坂高校同窓生からは「母校がなくなるのは残念だが、跡地を利活用して町の発展につなげていただければありがたい」等のご意見をいただいております。改めて、小坂高校の跡地利活用について、町としてどのように取り組んでいこうとしているのか、お聞かせ願いたい。</p> <p>1. 本町のこれまでの「地域おこし協力隊員」の採用人数、隊員の任期終了後の活動等について伺いたい。</p> <p>2. 総務省のホームページによると「任期終了後、およそ65%が同じ地域に定住」とありますが、本町においては「地域おこし協力隊員」を定住につなげる方策はおありか。</p> <p>ここ数年の「森林環境譲与税」の金額とその用途をお示し願いたい。</p>		

発言順	議席番号	氏名	発言の種別	出席要求者
4	3	本田佳子	一般質問	町長・教育委員会の教育長
<p>(発言の要旨)</p> <p>1. 物価高騰対策について</p> <p>2. 出産後の母親サポートについて</p> <p>3. AEDの付属品について</p>		<p>(発言の内容)</p> <p>経済対策において低所得者支援枠について、現在、1世帯あたり7万円を追加する旨が盛り込まれた。細部についてまだ、国会論議中のところでもあるが、年内に予算化でき、物価高騰に困窮している町民にいち早く届くようにと考えるが、町としての支援策に対する考えはどうか。また準備はあるのか。</p> <p>1. 当町の多子世帯のご家庭は何世帯あるのか。</p> <p>2. 当町では、出産後の母親に対して、どのような支援を行っているか。</p> <p>AEDのケースに三角巾や使用法などの付属品はあるか。</p>		

発言順	議席番号	氏 名	発言の種別	出 席 要 求 者
5	6	秋 元 英 俊	一 般 質 問	町長・教育委員会の教育長
<p>(発言の要旨)</p> <p>1. 小坂町役場においての防災力強化について</p> <p>2. 小坂町職員の事務力強化について</p> <p>3. 令和6年度当初予算について</p> <p>4. 小坂小・中学校での問題行動状況について</p>		<p>(発言の内容)</p> <p>1. 現在、防災専門官1名の配置で防災体制を取っているが、さらなる防災強化として、職員における防災士の育成及び配置を考慮すべきと考えるが。</p> <p>2. 令和2年第9回定例会の一般質問でも問いましたが、消防職員又は再任用消防職員を配置して、防災強化を図ることについて、検討したいとしていたことから、現在どのように考えているのか。(鹿角市と同様、比較的若い消防職員を配置することも検討しては。)</p> <p>十和田湖道の駅の事務の進め方については、組織内の連携や職員の事務に対する知識の欠如が考えられることから、事務力のスキルアップのための研修やセミナーに積極的に参加し、事務力強化を図るべきと考えるが。</p> <p>令和5年度普通交付税交付決定額が、前年度当初算定額を11.5%、16億6,796万1千円の減額があったことなどから、財政調整基金からの取り崩しがあった状況での令和6年度当初予算編成はどのような指針で進めるのか。</p> <p>1. 小坂小学校及び小坂中学校における、問題行動(いじめ・暴力行為・不登校)の実態はどのように把握しているのか。</p> <p>2. 問題行為についてどのような対処をしているのか。</p>		